

■今年度の活動内容設定時に参考とした「他校の環境に関する取組」
 特になし

■今年度のグリーンカーテン実施状況
 (朝顔、ゴーヤ、へちまなど)
実施した ■実施していない

取組テーマ	取組目標	具体的な活動内容		担当者	活動主体	取り組んだこと、その実績	1年を振り返って
身近な環境問題について知り、自分達でできる事をやってみる。	私たちにできるSDGs ②飢餓をゼロに ⑦エネルギーをみんなに、そしてクリーンに ⑪住み続けられる街づくり ⑭海の豊かさを守ろう ⑮緑の豊かさを守ろう	1	SDGs:②と⑤ 畑づくりや野菜の収穫に挑戦する。	仲よし級担任、委員会担当	仲よし級・グリーン委員会	1、グリーン委員会では野菜や花を育て、仲よし級では季節ごとの野菜を育てた。仲よし級で収穫したさつまいもや大根を給食場で調理してもらい、「さつまいもとリンゴのマフィン」や「汁物」などに活用した。自分たちで育てた野菜の味を全校で共有することができた。 グリーン委員会の野菜は少量だったため、それぞれ持って帰って家で食べてみる活動に変更した。 2、一人一鉢で育てた野菜を家に持ち帰り、家庭で調理してもらった。親子で野菜作りと収穫を楽しむ機会を作ることができた。 3、3年生ではSDGsの取り組みとして、ビーチクリーンをして、海岸のゴミの多さや海の環境問題について考え、発表に活かすことができた。 4、未来委員会では、委員会活動でビオトープ(通称 カエル池)清掃を行うことができた。 5、未来委員会を中心にゴルフ場と連携して「短くなった鉛筆回収活動」に取り組んだり、「裏紙の回収と再利用の呼びかけ」に取り組んだりした。委員会の児童らが放送で呼びかけたり、各クラスをまわって呼びかけたりした。 5年生は、サステナブルについて学習をした。漂流物を活用して作品をつくり、考えを深めることができた。 6、委員会で落ち葉拾いに取り組むことができた。 7、委員会で節水・節電をポスターで呼びかけた。	【取組の評価】 ■達成できた □ほぼ達成した □達成できなかった 【理由】 昨年度から取り組んできている活動を今年度も引き継いで行うことができた。また、一つの活動に対して、少しずつ関わる人数が増えてきている。 【今後の課題】 SDGsへの活動に興味や関心を持つ児童を増やし、学校では何ができるのかを考え、アイデアを出し合っていきたい。また、活動に関わる人(職員や保護者)を広げ、多方面からのアプローチができるようになれば良いと考えている。 【次年度への引継ぎ事項】 日々の学習活動の中で予定変更はつきものだが、継続的に取り組むもの、学習に沿って新たな取り組みとして増えるものがある。 いずれにしても、エコ(SDGs)関連の意識を持って活動を設定し、その意義について指導していきたい。
		2	SDGs:②と⑤ 一人一鉢栽培の実施。	仲よし級担任	仲よし級		
		3	SDGs:⑦と④ 海岸を綺麗にして、環境問題に取り組む。 「ビーチクリーンに挑戦」年2回 「ポスターでの呼びかけ」	3年生担任	3年生		
		4	ビオトープを綺麗にして、自然の豊かさを守る。	委員会担当	未来委員会		
		5	SDGs:⑦と⑤ 「短くなった鉛筆回収活動」に参加する。 「ペットボトルキャップの回収」に取り組む。	各学年担任	未来委員会・全校児童		
		6	SDGs:⑦と⑪ 「落ち葉拾い」	委員会担当	未来委員会		
		7	SDGs:⑦と⑪ 「節水・節電の呼びかけ」	委員会担当	未来委員会		

●写真等の記録:活動や発表の風景等取組の記録を、必要に応じて添付してください。写真等の下に、キャプションをご記入ください。個人情報の取り扱いにご注意ください。

●学校長(推進責任者)によるコメント

【学校長名】

渡邊哲也

【今後の方向性について】

学校では、エコ活動が定着してきており、リサイクルやリユースなど、できる限りのことはやり尽くしている感がある。今後も継続的に進めていくこと、印刷ミスなどを減らし、無駄が出ないようにする取り組みを考えていきたい。